



第6回 市民向け在宅医療・介護連携講演会

無料(要申込)

# 自分らしくをあきらめない ～希望につながる緩和ケア～

令和8年 1月17日(土)13時30分(開場12時30分)～16時  
西条市総合文化会館 小ホール

正岡子規の最晩年を記録した病中日記「病牀六尺」。  
脊椎カリエスの想像を絶する病苦と闘いながら、最期の時まで「自分らしく生きること」をあきらめず、人生を懸命に生き抜いた子規の境地をホスピス専門医で松山ベテル病院の中橋院長が、緩和ケアの視点から紐解きます。  
西条市の在宅医療と介護の現状を知り、病になっても、自分の好きな場所で、大切な人と過ごすために何が必要か一緒に考えてみませんか？



第1部 13時40分～  
活動報告

## 住み慣れた家で最期まで

～西条市の在宅医療・介護連携の現場から～



在宅緩和ケアコーディネーター  
はなえみ訪問看護ステーション  
八木 愛奈

第2部 14時15分～  
講演・朗読

## 子規、命の叫び

～『病牀六尺』に学ぶ在宅緩和ケア～



松山ベテル病院  
院長 中橋 恒



朗読家  
矢野 雅世

**【要申込】12時30分～13時20分  
どなたでも参加OK！  
限定15人のワークショップ**

あなたらしい人生のしまい方  
～ACP(人生の最終段階に向けての話し合い)のその前に～

絵本をとおしたセラピーで、あなたが  
本当に望む“人生のしまい方”を一緒  
に探してみませんか？



心理士  
秋川 雅与

[お問い合わせ・申込み]

西条市役所介護保険課 TEL 0897-52-1412

(平日 8:30～17:15)

主催 / 西条市在宅医療・介護連携推進事業運営委員会 西条市

申込フォーム

こちらのコードを読み込んでください

申込期限 2026/1/13まで



# 「六尺の病床にも天地はある(子規「病牀六尺より」)」

— 六尺(180cm)の床から見た、生きることの意味 — 人生を豊かに生きる知恵を学ぶ

## 【講師プロフィール】



### 中橋 恒(なかはし ひさし)

1951年、長崎市生まれ、金沢大学医学部卒業、医学博士、松山ベテル病院 理事長・院長  
がんに関わる現場の医師を志し、呼吸器外科医として肺がん診療に携わる。緩和ケア医を志し、50歳でメスを置き、松山ベテル病院において終末期がん患者のホスピスケアに従事。  
愛媛県在宅緩和ケア推進モデル事業に関わり、愛媛県内各地で在宅緩和ケアの普及と啓発活動を行っている。  
著書：岡田晋吾編「がん診療の地域連携と患者サポート」医学書院、山折哲雄共著「半歩の壁ー死に学び、生を考えるー」PHPエディターズ・グループ



### 矢野 雅世

愛媛で朗読・読み聞かせ活動を始めて26年、朗読会や朗読教室を多数開催している。  
声と心の学校代表 (一社)終活サポート協会理事  
著書：「声に出して味わう子規」

## 【プログラム】

13:30～	開会あいさつ 西条市在宅医療・介護連携推進事業運営委員長 長橋 巧 西条市長 高橋 敏明
13:40～	第1部 在宅緩和ケアコーディネーターの活動報告 はなえみ訪問看護ステーション 八木 愛奈
14:15～	第2部 講演・朗読「子規、命の叫び～『病牀六尺』に学ぶ在宅緩和ケア～」 松山ベテル病院 院長 中橋 恒 朗読家 矢野 雅世
15:45～	閉会

## 【会場地図】



## おうちにかえろう

入院中から在宅療養のことを相談できる窓口をご紹介します

▶▶▶ 「在宅緩和ケアのご案内」



西条市で最期の時まで  
住み慣れた家で暮らしたい

西条市 在宅医療・介護連携

西条市役所介護保険課でも配布中

